

【受験対策「一コース】危険物取扱者(乙種第4類)

日時 9月25日(月)、26日(火)、28日(木)、10月2日(月)、3日(火)、10日(火)、11日(水)、12日(木) 午後6時～8時

受講料 3900円
教材費 1500円

定員 10人

申込期限 9月4日(月)

J-W-cad製図スキルアップ(建築図面編)

日時 10月2日(月)、4日(水)、10日(火)、12日(木)、16日(月)、18日(水)、20日(金)、23日(月)、25日(水)、27日(金) 午後6時～8時

受講料 6700円
教材費 3456円

定員 10人

申込期限 9月11日(月)

[共通事項]

場所 テクノアカデミー会津

申し込み方法 テクノアカデミー会津のホームページからダウンロードした「受講申込書」に記入し、Eメール

jp@pref.fukushima.lg.jpへ郵送、持参、もしくはFAX(2)3312で申し込

んじださ。

問申 テクノアカデミー会津
☎(2)3221

離職者等再就職訓練受講生

建設人材育成基礎科

日時 9月20日(水)～12月19日(火)3ヵ月間

場所 会津アピオパノンス クール・平和自動車学校

目標資格 大型特殊自動車免許、車両系建設機械講習

建築CAD検定試験3級、Microsoft Office Specialist Word2010、Microsoft Office Specialist Excel2010

教材費 1万2204円

○第1回 8月31日(木)
○第2回 9月20日(水)

問申 放送大学福島学習センター
☎024(921)7471

無戸籍者に関する相談

お知らせ

内容 戸籍に記載がなく、などの就職に必要な知識も習得できる内容です。

資格以外にも、ビジネスマナー、マーケティングなど

種行政サービスを受けることができないなどでお困りの方、また困っている方を

存じの方は、法務局および市

区町村の戸籍窓口にご相談ください。※詳細は法務省のホームページをご覧ください。

問申 ハローク喜多方
☎(2)4111

内容 伊能大図パネル展

問申 市民課 市民窓口班
☎(2)3221

内容 放送大学10月入学生

問申 市民課 市民窓口班
☎(24)5225

内容 福島地方法務局若松支局
☎(24)5226

学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、さまざまな目的で学んでいます。

心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、約300の幅広い授業科目があり、1科目から学ぶことができます。

10年以上あれば老齢年金を受けることができるようになります。

該当の方には、日本年金機構から順次年金請求書(短縮用)が黄色い封筒で送付されますので、手続きを行ってください。

10年以上あれば老齢年金を受け取ることができるようになります。

日本年金機構から「短縮」の黄色い封筒が届いた方へ

老齢年金を受け取る

ためには資格期間が原則と

して25年以上必要でしたが、

8月1日からは、資格期間が

10年以上あれば老齢年金を

受け取ることができるよう

になります。

該当の方には、日本年金機

構から順次年金請求書(短縮用)が黄色い封筒で送付され

ますので、手続きを行ってく

ださい。

問申 改正育児・介護休業法がスタートします
☎(24)5209

内容 法律が改正され、10月1日から最長2歳まで育児休業の再延長が可能となります。これに伴い、各事業所において10月1日までに改正内容に沿った就業規則の変更が必要です。

事業主・労務担当者向け説明会を県内4会場で開催します。詳しくは福島労働局ホームページをご覧ください。

1階
場所 市民口ビー(ホール棟)

問申 企画調整課 企画調整係
☎(24)5209

1階
場所 市民口ビー(ホール棟)

問申 伊能大図パネル展
☎(24)5226

1階
場所 市民口ビー(ホール棟)

問申 友好都市の千葉県香取市が伊能忠敬没後200年記念事業として、香取市所

1階
場所 市民口ビー(ホール棟)

1階
場所 市民口ビー(ホール棟)

1階
場所 市民口ビー(ホール棟)

1階
場所 市民口ビー(ホール棟)

びに貸し出す「伊能大図パネル全国派遣事業」を実施しています。市では、東北南部のパネルを展示します。入場は無料です。

1階
場所 市民口ビー(ホール棟)

夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動

7月16日(日)～25日(火)

夏は、暑さや行楽などによる疲労、夏の開放感による無謀運転などの増加によって交通事故の多発が予想されます。交通安全意識を高め、交通ルールの遵守を習慣づけましょう。

スローガン 「交通ルール 守れるぼくは 金メダル」

運動の基本 子どもと高齢者の交通事故防止～事故にあわない、おこさない～

運動の重点 1.歩行中・自転車乗用中の交通事故防止 ※福島県自転車安全利用五則を守りましょう。

- ①自転車は、車道が原則、歩道は例外
- ②車道は左側を通行
- ③歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- ④安全ルール・マナーを守る
- ⑤被害軽減のためヘルメット着用

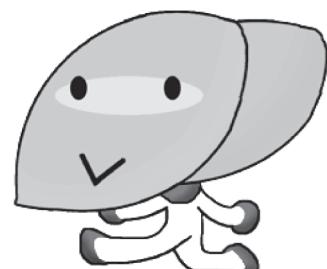
2.後部座席を含めた全ての座席のシートベルト
とチャイルドシートの正しい着用の徹底

3.飲酒運転の根絶

問 生活防災課 市民生活係 ☎(24)5208



7月28日は日本肝炎デー



日本の肝炎(ウイルス性肝炎)の持続感染者は、B型が110～140万人、C型が190～230万人存在すると推定されています。しかし、感染時期が明確ではないことや自覚症状がないことが多いため、適切な時期に治療を受ける機会がなく、本人が気づかないうちに肝硬変や肝がんへ移行する感染者が多く存在しています。

検査を受けたことがない方、自分が感染しているかどうか分からぬ方は、一度検査を受けましょう。

受診方法	検査料	検査方法	検査内容
対象者 平成30年3月31日時点での40歳になる方	無料	血液検査	B型肝炎・C型肝炎ウイルスへの感染の有無の検査

問 保健課 健康推進室
☎(24)5223

受けましょう

お酒の適量はどのくらい?

1日あたりの適量の目安 (純アルコール20g換算)	
ビール	中ビン1本(500ml)
日本酒	1合(180ml)
ワイン	グラス2杯(240ml)
ウイスキー	ダブル1杯(60ml)

「健康日本21」では、「適正飲酒量」は1日平均アルコールで20グラム程度であると言われています。
過度の飲酒は、アルコール性肝炎などの肝臓病や糖尿病、がんやうつ病アルコール依存症など、重大な健康障害を引き起こします。適正飲酒量を守ることが大切です。

●妊娠中の飲酒は胎児への影響を及ぼし、成長を妨げることがあります。

●未成年者は、精神的・体的に発育途上にあるため、未成年者飲酒禁止法で飲酒が禁じられています。